

使って納得 省力製剤

水稻除草剤の省力製剤は製剤の自己拡散技術や水の流れを利用することで、省力的に湛水周縁散布やドローン散布、水口施用を実現可能としたものです。



省力製剤は1キロ粒剤よりも格段に施用量を削減できます。

従来の1キロ製剤に比べ省力製剤は処理量を格段に少量化するように開発されています。

一般製剤	省力製剤				
	*処理量を/10aとした場合				
1キロ粒剤	豆つぶ [®] 剤	楽粒 [®] 剤	FG 剤	エアー粒剤	顆粒
各社	クミアイ化学工業	北興化学工業	協友アグリ 三井化学クロップ& ライフソリューション	日産化学	日産化学
処理量 (/10a) 1 kg	処理量 (/10a) 250g	処理量 (/10a) 250g	処理量 (/10a) 150g ~ 400g	処理量 (/10a) 300g ~ 400g	処理量 (/10a) 60g ~ 80g

省力
少量化

JAグループでは、多彩な製品をご用意しております。詳しくは最寄りのJAまでお問い合わせください。



JAグループ

農 協

全 農

経済連

水稻除草剤の各種省力製剤のご紹介

散布労力を軽減し、トータルコストを低減します。さらに、環境負荷の軽減も実現できます。

省力製剤は、さまざまな散布方法に適応しています。

**省力
効果**

湛水周縁散布・顆粒水口施用・水口施用

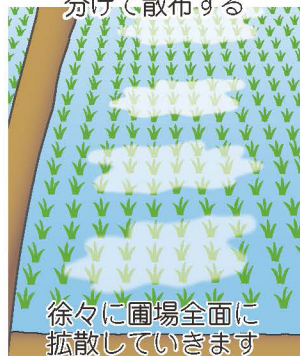
ドローン散布

湛水周縁散布

湛水周縁散布例



畦畔に沿って数回に分けて散布する



徐々に圃場全面に拡散していきます

顆粒水口施用(入水時)

顆粒処理例



メッシュ袋を使用



スッと溶けて水中を拡散します

水口施用(入水時)

ちくりゅう 楽粒剤・豆つぶ剤・FG剤処理例



水口付近に散布する



徐々に圃場全面に拡散していきます

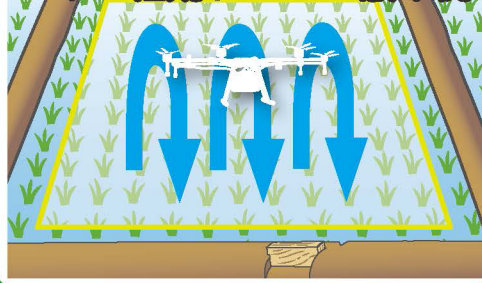
ドローン散布による往復回数の省力化が可能

省力製剤ドローン散布例



※圃場の面積、機体の性能、飛行速度等により散布幅は異なります。

1キロ粒剤ドローン散布例



● 省力製剤の散布方法による省力効果(例)です。

施用内容	① 省力製剤	② 1キロ粒剤	③ 省力製剤	④ 1キロ粒剤
散布方法	ドローン(2往復)	ドローン(3往復)	ハンスコップ(風上2辺散布)	背負動力散布機(均一散布)
散布面積	39a、45a	29a、31a	251a	143a
散布時間/10a※	約27秒	約46秒	約18秒	約288秒
薬剤使用量/10a	400g	1kg	400g	1kg

※散布時間のみ、付帯作業時間は含みません。＜①②は令和元年度全国農業システム化研究会試験、③④は協友アグリ社内試験より引用＞

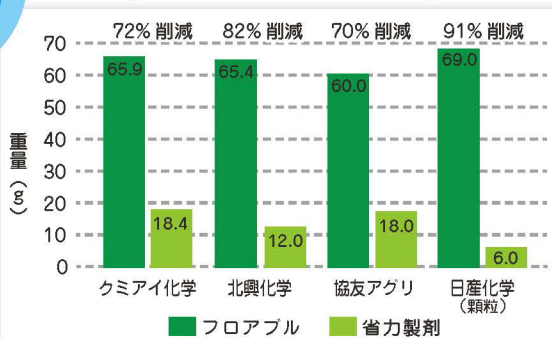
省力製剤は環境負荷軽減を目指し、CO₂削減に貢献しています。

**環境
負荷
軽減**

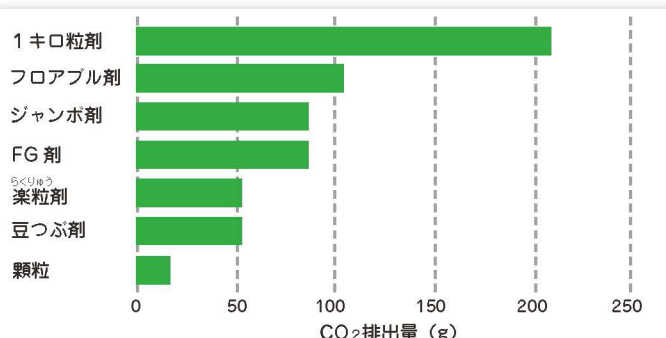


※農業はパッケージに大切な使用方法が記載されています。必ずよく読んで使いましょう

10a 当たりの包装重量



1ha分を100km 配送した場合のCO₂排出量



クミアイ化学工業株式会社

北興化学工業株式会社

三井化学クロップ&ライフ
ソリューション株式会社

協友アグリ株式会社

日産化学株式会社

JA全農 耕種資材部